

とまこまい

市役所 印刷課 印刷

人口五万五千八百二十三

市常住人口 調査の結果 昨年より一千八百六人ふえる

本年九月十五日現在で、われた市の常住人口調査の結果が二十九日にまとまりましたが、昨年同様の調査に比べますと、

世帯別	世帯数	人口
普通世帯	二、七三三	一六、七五五
準世帯	一、一五五	一、一五五
合計	三、八八八	一七、九一〇

六千四百七十七世帯の一千八百六人ふえております。

海野さん一位

人口予想入賞者 板賀二〇五六、〇〇四(同一) 緑町二〇新田平治四五 六、〇〇一(同一) 旭町 七〇西谷吉吉五五、〇一八 (同一九五) 西町一五海野 義五五、〇一九(同一九六) 西町一五海野八重子五五

やがて良い道路に

植苗 市道改良工事進む

臨時就労対策事業 民道現臨とれあ 部の要前が事 面工の進め 苗植と対す 苗改運就月 植が路の時今

この道路は市道植苗停車場線の一部(幅員三、延長九百)で、急激な傾斜と大きなカーブ(二カ所)など、先の見通しがつかないため危険性が著しく、幅員六、延長一、八の改良工事を行なうことになった。植苗は、市道改良工事の第一歩として、この区間の改良工事を行なうことになった。植苗は、市道改良工事の第一歩として、この区間の改良工事を行なうことになった。



(写真は植苗駅前道路改良工事に汗を流している人々)

命です。すでに工事全体の三分の二を終え、二十日ごろ完成する予定で、これにより同部を悩ましていた悪路も一掃され、駅前から国道までは初めての試みであるコンクリート舗装工法で、(二、七、四、四)の交通も非常に便利となりますので、期待されております。

市が損失補償

中小企業者への特別融資対策

真砂橋

早く予定より近づく

本町と浜町の交通を苦小牧川で結んで、真砂橋(市)の建設が、上程された陳情と議案が、市議会に上程された。

市議会

第四十一回臨時市議会

会は十七日(金)開

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

市議会

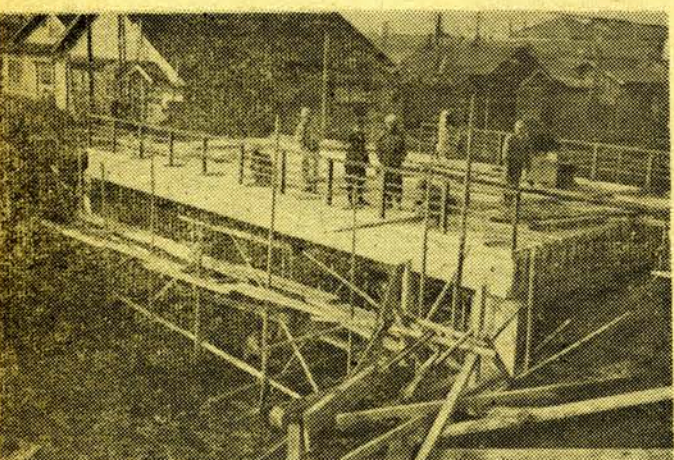
市議会

市議会

市議会

市議会

市議会



(写真は完成間近の真砂橋架け)

た。しかし市では従来の方針どおり沼の端一本松の中間付近で端部と接続させ日高線列車を苦小牧に乗り入れることに決定した。

△協議案第四号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第五号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第六号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第七号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第八号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第九号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十一号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十二号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十三号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十四号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十五号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十六号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十七号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十八号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第十九号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第二十号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

△協議案第二十一号沼津港築堤の方針。道開発局では、大型船舶(四、五、五、五)の出入に備えるため、当初の計画を三航路の計画水深を従来の九尺から十二尺に変更した新計画の概要を去る十四日発表した。

